

男	13,666	-	4
女	14,020	+	7
計	27,686	+	3
世帯数	5,844	+	1



秋の味覚を楽しむ

ことしも観光ミカン園を開設

ことしも、秋の味覚をたのしみにたくさんの人たちがミカン狩りにおとすれました。観光やさとの一翼をになう「観光ミカン園」は昨年より多く開園され、おとすれた人たちも五〇パーセントほど増えました。◆中でも家族づれの人たちが多く、食べ放題の新鮮なミカンはたいへん好評でした。◆この「観光ミカン園」は来年も十月から十一月にかけて開園されます。

ことは顕彰1名、表彰3名

「文化の日」に5回目の顕彰式

菊地顕彰基金

よい青少年に鈴木やす江さん

善行の島田祐雄さんも表彰

◇「文化の日」の十一月三日、恒例の「菊地四〇

郎顕彰基金」の顕彰式が行なわれ、「よい勤◇

◇「労青少年」一名が顕彰、「よい母」二名と善◇

◇行のあった一名を加えた計三名が表彰を受け◇

◇それぞれ賞状と金一封がおくられました。明◇

◇るく住みよい社会建設に功績のあった人たち◇

◇を顕彰するこの顕彰式は、柿岡の菊地四郎(四〇

◇テウ(四〇)さん夫妻の寄付によって設立されたも◇

◇の。今回で、顕彰式は五回目にあたります。◇

顕彰式には、町長ほか顕彰審査委員が出席、菊地四郎さんの見守る中で顕彰式は行なわれ鈴木やす江(四三)さんら四名が顕彰および表彰を受けました。

顕彰者および表彰者は次のとおりです。

△顕彰者▽

【よい勤労青少年】

大字小幡二〇五二の一

鈴木やす江(四三)さん

△表彰者▽

【よい母】

大字瓦谷二二八四

鈴木ナヲ(四三)さん

顕彰者、表彰者(前列右から島田さん、白田さん、鈴木ナヲさん、鈴木やす江さん)と顕彰審査委員



鈴木やす江さん 昭和29年3月30日生 父慶治氏 会社員 父、兄、妹の四大家族



鈴木ナヲさん 明治43年10月31日生 農業 子ども四人の五大家族



白田たつさん 昭和3年2月15日生 農業 祖母、子ども二人の四大家族



島田祐雄さん 明治27年10月12日生 県警察官、土地家屋調査士など歴任 現在小幡地区老人会長

大字下林二〇一八 白田たつ(四三)さん 島田祐雄(四三)さん 大字半田一八六七

【善行】

島田祐雄(四三)さん

今回「よい勤労青少年」「よい母」として顕彰、表彰を受けた人たちは、いずれも母子、父子家庭という境遇の人たちですが、そういった不幸を克服りっぱな社会人として堅実な生活をおくっている人たちがばかりです。

顕彰を受けた鈴木やす江さんは「近所や親せきの手助けがあったため、今までがんばることができました。これからは、こ

の顕彰にはしないよう、もっともっと努力したいと思います」と困難に打ち勝ち、晴れの顕彰を受けたよろこびを語っていました。

「菊地四郎顕彰基金」による顕彰者および表彰者はすでに一八名にのぼりました。菊地さん夫妻の二百万円の寄付によって設立されたこの「菊地四郎顕彰基金」は、明るく住みよい町づくりに大きな貢献をしています。町では、来年も「文化の日」に「よい子」「よい母」「よい勤労青少年」の顕彰式を行ないますので、みなさんからの推せんをお待ちしています。

国民年金 大幅改正

年金額の引上げ

物価スライド制を採用

国民年金制度の改正法案がこのほど成立、国民年金が大幅に改善されました。

年金、給付の額が一挙に二・五倍の引き上げ、物価スライド制の導入、五年年金の再加入をはじめ、老令特別給付金の新設

など、国民年金の改善内容は次のとおりです。

拠出年金

昭和49年1月実施

(一)老令年金

二五年納付

○昭和28年4月2日～29年4月1日に生まれた人で10月31日現在、八郷町に住民登録のある人

○八郷町に本籍を有し、町内中学校卒業後で11月30日までに参加申し込みがあった人

運営委員会を組織する

自主的運営で成人式

で、昭和四十六年度から行なわれていきます。

成人式運営委員会は、各地区から委員を数名選び、式典はその人々を中心に計画し実施することになります。

式典に参加できる人

その他くわしいことは公民館でおたずねください。

月額八千円→二万円

一〇年年金

月額五千円→

一万二千五百円

五年年金

月額二千五百円→八千円

(二)障害年金

一級 月額一万一千円→

二万五千円

二級 月額八千八百円→

二万円

(三)母子・準母子年金

月額八千四百円→二万円(子どもが二人以上のときは第二子が月額八千八百円、第三子から四百円加算)

(四)遺児年金

月額八千四百円→二万円(加算額は母子、準母子年金と同じ)

(五)婦人年金 老令年金の半額

死亡一時金

三年以上一〇年未満一万円、一〇年以上一五年未満一万四千円が三年以上一五年未満一万七千円

(六)五年年金の再加入

国民年金の任意加入の年令層(明治39年4月1日～明治44年4月1日に生まれた方)で一〇年年金や五年年金に加入しなかった人について五年年金加入のみを開く、加入申出期間 今年十月～来年三月まで 保険料 昭和45年6月から五年間につき月額九百円の保険料を納付 年金額

月額八千円

(六)保険料等の改正

(49年1月実施)

定額保険料 月額五百五十円

↓九百円 付加保険料 現行

の所得比例保険料月額三百五十円→付加保険料四百円

(七)「年金の谷間」対策

年金の谷間にある六七歳から六九歳の人(明治39年4月1日以前に生まれた人で老令福祉年金を受けていない方)

に老令特別給付金を支給 給付額 月額四千円

実施時期 昭和49年1月から

福祉年金

昭和48年10月実施

(一)老令福祉年金

月額三千三百円→五千円

(二)障害福祉年金

一級 五千円→七千五百円

二級(新設) 月額五千円

(三)母子・準母子福祉年金

月額四千三百円→六千五百円

年金額の自動的

改定措置導入

改正のもう一つの大きな柱はスライド制が導入されたこと

す。

物価スライド制とは

年金額をその時の物価変動などに応じ、全国消費者物価指数が五パーセントをこえて変動した場合にその率で年金額を自動的に改定するもの。

季節のしおり

年賀はがき

おや、もう年賀はがき……と思うかたも多いでしょう。上旬には全国の郵便局で「お年玉つき年賀はがき」が売り出されました。

毎年このころになると聞か

えてくるのが「虚礼廃止」という声です。年に一度の年賀

状のやりとりを虚礼というな

ら、暑中見舞いのはがきはもち

ろん、盆暮れの贈答などは虚

礼の親玉のようなものでしょ

う。盆暮れの贈答には当事者

の思惑もあり、虚礼どころか

実礼? であることが多いよ

うです。

そう考えると、わずか十円

で意志の疎通を図れる重宝な

ものと思わずにはいられませ

ん。ごく親しい人やふだん顔

を合っている間柄でも、年に

一度ぐらい手紙を書こうと思

う人は大ぜいいます。親しい

からこそ正月早々しやちほこ

ばったあいさつもしくい;

……という人のためにあるよう

な便利なものです。

高友山で慰霊祭

遺族千余名が出席する



祭文を読みあげる助役

十一月九日、千余名の遺族会員をむかえ、おそかに戦没者慰霊祭が行なわれました。

この戦没者慰霊祭には、戦争によって帰らぬ人となった霊を祭つてある高友山殉国の碑前で、一年おきに行なわれているもの



慰霊祭に出席した遺族の人たち

です。

この日、早くから殉国の碑前につめかけた遺族の人たちは、つぎつぎに焼香し、亡き兄弟や子と心の対面をすませました。

慰霊祭では、拝礼のあと助役が「八郷町も現在の繁栄をみていますが、その繁栄も諸霊の尊い犠牲によってつちかわれたものである」ということを肝に銘じ、明るく豊かな町づくりを約束します」と祭文を読み上げ、このあと遺族会長はじめ多数の来ひんの慰霊のことはがつぎつぎにのべられました。

最後に、遺族代表は「盛大な慰霊祭を挙行していただきお礼を申し上げます。遺族というほこりをもち、町のよりよき町民のひとりとして生きぬいていきたいと思ひます」と力強く謝辞をのべ、慰霊祭の幕を閉じました。

みんなの健康

乳児の育てかた ⑤

【満四カ月～五カ月】

発育

○何かささえがあればすわれます。

○大きな声で笑うようになり色の感覚もはっきりして色も見わけます。

○自分の手を眺めたり、なめたり、手に持たせたものをすぐ口に持っていくようになります。

○握り方がしっかりしてきます。

育児

○服装はできるだけ運動をしやすいうようにおむつカバーなど、あまり大きすぎるのも小さすぎるのもいけません。

○薄着の習慣をつけてください。

○何でもみたものを持ちたがり、置かぬこと、危険なものを置かぬこと、まだ、何でも口に入れるので口に入れて安全なもの玩具として

与えます。

○赤ちゃんの胃を慣らすため、野菜スープで味をつけたビオスメールかゆなどを与えます

○果汁や野菜スープ、重湯を与えることを離乳準備といいますが、お乳しか口にしないまま赤ちゃんの味覚や、臭覚、口ざわりの感覚をさまざまに味や色や臭い、舌ざわりに早く慣れさせるのも目的の一つです。

○玩具の与えすぎ、世話のしすぎ、刺激過剰がないか反省し

満4カ月からの栄養

午前6時	母乳または調乳	180 cc
〃 8時	果 汁	30 cc
〃 10時	裏ごしかゆ(ビオスメール) 母乳または調乳)小さじ1～4はい	30 cc
正 午	野菜スープまたは番茶	180 cc
午後2時	母乳または調乳	30 cc
〃 4時	果 汁	180 cc
〃 6時	母乳または調乳	180 cc
〃 10時	〃	180 cc

体重発育段階

	大	4～5カ月平均	小	4カ月	1日の平均体重増加
		キログラム		キログラム	グラム
男	←	7.2 ～ 6.8 ～ 6.4	→	6.55	15 ～ 18
女	←	6.8 ～ 6.4 ～ 6.0	→	6.10	

てください。将来何でも親に頼りすぎ、自立精神のない無気力な意志薄弱な子はこの頃の発育の失敗から生まれます

○健康で食欲のあるときにはじめましょう。
○どんなものでも、はじめて与えるものは最初の四～五日はかならず小さじ一杯ぐらいの少量にしてください。
○梅雨期、夏期にあたるときは特に衛生面に注意してください。

所得税の青色申告は、毎日の取引を記帳し、正確に所得や税額を申告する人に有利な取り扱いをすることになっています。

そこで、まだ青色申告をしていない人のために、青色申告の一般的な特典と手続きを簡単に説明しましょう。

（青色申告の特典）

- ① 青色申告控除 通常一〇万円
- ② 青色専従者給与 生計をいっしょにしている親族で、事業に専従している人に支払った給与
- ③ 貸倒引当金 年末の売掛金や

—— 税 の 話 題 ——

青色申告のすすめ

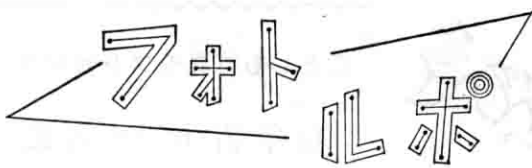
青色申告は税金が安くなります

48年分の所得金額が二〇〇万円で、事業専従者給与八四万円（奥さんと長男）年末の売掛金五〇万円、たな卸資産一二〇万円、扶養親族は子ども二人のお店の場合、青色申告すると所得税は約七万六〇〇〇円も安くなります。また、所得税だけでなく住

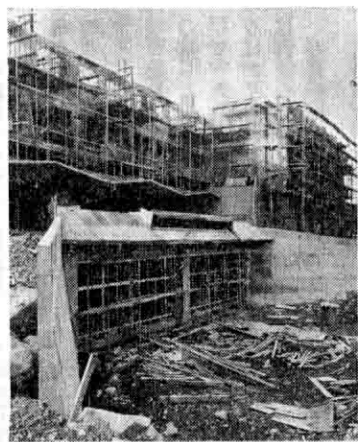
- 貸付金の合計額の五・五パーセント（金融業は三・三パーセント）
- ④ 価格変動準備金 通常年末たな卸高の三パーセントまでの金額
- ⑤ みなし法人課税 青色申告をしている人の所得税については、法人の場合とほぼ同じ課税方法を選択することができます。

民税や事業税も安くなるのでそれらをあわせると、青色申告をしていない人の税金は約二二万六、〇〇〇円、青色申告をしている人の税金は約七万七、〇〇〇円となり一四万九、〇〇〇円も安くなります（青色申告の手続き）

新しく青色申告をしようとする人は、その年3月15日までに「青色申告承認申請書」を税務署へ提出してください。帳簿のつけかたや決算のしかたなどでわからないことはお気軽に税務署へ相談してください。



現在は夜間作業が行なわれ急ピッチですすむ宿舎建設



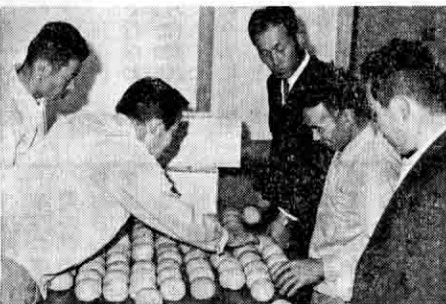
順調にすすむ 国民宿舎建設

湯袋に二億五、〇〇〇万円をかけて建設中の国民宿舎は、急ピッチで工事がすすめられています。

今月いっぱいでは宿舎の形態はほぼでき上がりますので、りっぱな姿を見せるのも真近です。



合同税に出席したこともたち



柿を選別する代表
（左から小松崎さん 藤代さん、渡辺さん 一人おいて鈴木さん）

ことしも柿を献上
町では、ことしも両陛下と両殿下に特産物「富有柿」を献上しました。

柿の献上は、振興協議会（上田一郎会長）の代表四名（鈴木昭氏、藤代克氏、小松崎昭一氏、渡辺操氏）の協力で行なわれたもので七・五キログラムの箱詰四箱を献上しました

七五三合同祝

祝がことしも11月15日に各地区公民館で行なわれました。

ことしは該当者が414名。日ごろヤンチャぶりを見せる子どもたちもこの日ばかりは神妙な面持ちでお祝を受け、先輩の小学生の演じるアクションなどに見入っていました

新図書一四一冊

源氏物語など

貸し出し期間一カ月まで
公民館図書に新しく一四一冊の図書が加まりました。
新図書は毎年購入しているも
方は、公民館においてになり貸し出しカードに記入すればすぐ借りられます。

新しい図書 ①

図 書	著 者	図 書	著 者
山口組三代目怒とう編	飯 千 晃 一	妊 娠 と お 産 の 心 得	金 子 善 文
関 東 や く ざ 者	藤 田 五 郎	赤 っ ちゃん の 12 ヶ 月	田 村 昂 二
人 斬 り や く ざ	〃	手 づ くり あ そ び 176	石 井 正 子
女 ひとりの 生 き 方	渡 辺 圭	1,000 万人の 独 身 女 性	ヤ ス グ ヨ リ コ
人 生 ・ 愛 ・ 女	伊 藤 松 一	ふ る さ と の 駅	大 森 堅 司
商 売 心 得 帖	松 下 幸 之 助	愛 と 自 立 の 旅 立 ち	俵 朋 子
胎 教	井 土 目 宏	赤 っ ちゃん 百 科	主 婦 の 友 社
インフレ 利 用 術 入 門	笹 渕 金 二	全 国 の 旅	国 際 文 献 K K
関 東 喧 嘩 無 頼 頼	万 年 東 一	や せ る 本	西 岡 達 弘
唇 に 微 笑 ・ 心 に 拳 銃	大 薮 春 彦	き も の の 本	塩 月 や い 子
大 三 元 殺 人 事 件	茶 村 正 太	夫 に つ き あ う 秘 密 集	池 坊 保 子
九 連 宝 燈 殺 人 事 件	〃	指 紋 占 い	渡 辺 尋
あ み あ み 手 芸	み どり 社	こ と わ ざ 医 学 事 典	朝 日 新 聞 社
パ イ ナ プ ル レ ー ス	〃	最 後 の 運	源 氏 鶏 太
性 の 発 見	産 報 ブ ッ ク ス	背 信 の 季 節	富 島 健 夫
い け ば な 秘 訣 集	羽 根 田 整	喜 び と 悲 し み が い っ ぱ い	源 氏 鶏 太
開 運 の 科 学	浅 野 八 郎	道 路 地 図 (関 東 中 部、関 西)	日 地 出 版



ことしも写真をプレゼント

お年寄り98名に

全 日 写 八 郷 支 部



久保田いのさんに特別賞をおくる
太岐口会長

写真撮影は柿岡、恋瀬、瓦
ことしは、はがき大に引き
のしたした写真を白い台紙につ
けて、九八名の元気なお年寄
りにおくり、たいへんよろこ
ばれました。

このほど、林地区の海外引揚

町に一万一千円

林地区海外引揚者連盟

会、小枝の四地区で行なわれた
「敬老会」に出席したお年寄り
を対象に行なわれたものです。
なお、昨年は最高令者に特別
賞をおくりましたが、ことしは
二番目の高令者、大字富浦沢久
保田いののゆさんに、ワラ紙大に
引きのばした写真をりっぱなガ
クをそえておくりしました。
全日本写真連盟では、来年も
お年寄りに写真のプレゼントを
するということです。

野田の島田さん

瓦会小に五万円

このほど、大字野田の島田
重郎ゆさんは、瓦会小学校へ
現金五万円を寄付しました。
島田さんは、子どもたちの
ために役に立つ教材の一部に
あててほしいというあたたか
い心づかいから寄付したもの
です。瓦会小学校では、この
お金でテープレコーダー二台
を購入、さっそく授業に役立
てており、生徒たちからよろ
こばれています。

者連盟(代表飯村喜一、会員
一四名)から、現金一一、二
〇〇円が町の社会福祉協議会
におくられました。
飯村さんたちは、海外から
引揚げて以来、連盟をつくり
県や国との交渉の事務手続き
のため、会費を徴収してその
費用にあててきました。しか
し、現在ではその必要性もほ
とんどなくなり、会費の残金
について話し合いをした結果
恵まれない人たちのために使
ってもらいたいと、今回の寄
付となったものです。
町の社会福祉協議会では、
飯村さんたちの意にそうよう
使用することになりました。



さか立ち

園部小六年

真家圭子

スクールゾーン

体育の時間さか立ちをした
私はできなかった。友だちの
中にもできない人が何人かい
た。講堂の柱を使ってやると
できる。マットの上ではでき
ない。何度も何度もやったが
やっぱりできない。
家に帰ってから練習した。
やっぱりできない。学校でや
ったときよりは、少し歩ける
ようになった。だが、すぐた
おれてしまう。柱で練習して
また、たたみの上でやる。何
回やってもできないからあき
てしまう。でも、あしたのこ
とを考えると……。みんなが
できるのに私だけ
ができない。なん
ていうことには……。
何回かやっていると、少しずつ歩
けるようになった
がんばらなくなつち
や。

大字宮ヶ崎の大槻忠夫さん
は、さる十月五日最高裁判所長
官から表彰をうけました。

この道40年(調停委員) 大槻忠夫(宮ヶ崎)さん 最高裁長官賞受ける

大槻さん、昭
和九年一
月一日付
で調停委
員に任命
されてか
ら四十年
にわたつ
て調停事
件の解決
につとめ
優秀な事



大槻忠夫さん

績をあげ、裁判所に貢献した功
績で受賞したものです。

表彰式は最高裁判所大会議室
で行われ、全国五十名の受賞者
を代表して大槻さんに表彰状と
記念品(銀杯)が長官から手渡
されました。

大槻さんは昭和三十三年町長
のとき「新町建設の功績」によ
って内閣総理大臣から表彰され

ていますので、行政と司法の
長からうけるといふ榮譽に輝
いたわけです。

また、ことし四月には勲四
等瑞宝章の叙勲を受けたほか
り、度重なる喜びに顔をほ
ころばせていました。

現在大槻さんは石岡簡易裁
判所と土浦家庭裁判所で活躍
していますが、「交通事故の
件数がふえましたね」とこの
道四〇年をふりかえって感慨
にふけていました。

電気はたいせつに
使いましょ

資源に恵まれないわが国では
最近のエネルギーの問題は深刻
です。昨年、わが国全体で消費
した石油の量は約二億五、〇〇
〇万キロリットルで、このうち
約二〇パーセントが火力発電に
使われています。

電気はきれいで便利なエネル
ギーですが、貴重な燃料を大量
に使ってつくられていることを
十分に理解していただき、たい
せつに使うようにしましょ。

話のひろば

はなしの概要は、秋の季節に
関係深い「菊の花と結婚式」に
ついてとても言おうか、次の二
つの句で、その作者は今亡き
作家の吉川英治さんである。
まず、結婚披露宴に招かれて
参列した際にお祝いの「スピー
チ」を求められたとき、誰しも
ちよつと戸惑うものである。ま
た、参列者の中には希望して、



菊の花作りと結婚式

教育委員長 荻部義延

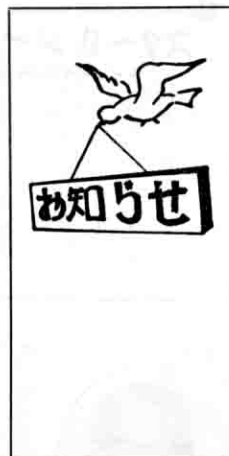
聞いている人たちがウンザリす
るような長談義をやったり、ま
た、代わる代わるいすれも同じ
ような文句で迷惑な限りである
が、やめさせる訳にはいかず、
ジツと我慢するのちよつとつ
らいものである。

ない。春のさし芽から仮植え、
芽そろい、本鉢定植、横芽欠き
害虫病害の防除などなど、まッ
たくたいへんな努力が払われる
ことになる。そして、秋になっ
てりっぱな花を見ると今までの
苦労は忘れて、近所の人たちに
自慢して見せてや
ることになる。こ
の気持は育成に手
がけた人でなければ
味わうことので
きないよろこびと楽しみである
これと同じように、我がいと
し子を二〇年もの長い間教養育
んで、りっぱに成人して良縁に
めぐり会い、今日の結婚式の晴
れ姿をみんなに祝福されている
中で、育ての両親は末席でうれ
し涙を押えジツと眺める心境を

それに代わって、次の句はど
うでしょう。まず、はじめに新
郎、新婦の父母に対する句で
「菊作り菊見るときは陰の人」
で、私も今はやめたが、数年前
までは五〇鉢ぐらい菊を作った
経験があり、秋に立派な花を咲
かせるまでの苦労は並大抵では

ない。春のさし芽から仮植え、
芽そろい、本鉢定植、横芽欠き
害虫病害の防除などなど、まッ
たくたいへんな努力が払われる
ことになる。そして、秋になっ
てりっぱな花を見ると今までの
苦労は忘れて、近所の人たちに
自慢して見せてや
ることになる。こ
の気持は育成に手
がけた人でなければ
味わうことので
きないよろこびと楽しみである
これと同じように、我がいと
し子を二〇年もの長い間教養育
んで、りっぱに成人して良縁に
めぐり会い、今日の結婚式の晴
れ姿をみんなに祝福されている
中で、育ての両親は末席でうれ
し涙を押えジツと眺める心境を

あらわした名句ではないでしょ
うか。
次の句は、この菊を作った人
が他の人に請われて菊を分けて
やるときに「菊根分け後は
自分の土で咲け」で菊が欲しい
なら分けてやるから後は自分の
力で咲かせなさいということ
で我が愛し子の新郎、新婦に対し
てのいましめを含んだ、はなむ
けのことばである。今日までは
面倒を見てやったが、今日から
は親の手を離れて夫婦でりっぱ
な家庭を持つんだから、自らの
努力によって社会に立ち、明る
い美しい人生を築きなさい、と
の教養ではないでしょうか。
以上がその時の講演からの聞
き覚えですが、みなさんいかが
ですか。



米穀類購入通帳

有効期間を延長

現在使用中の米穀類購入通帳の有効期間は、昭和四十七年十一月一日から昭和四十八年十月三十一日（一般用については昭和四十八年十一月三十日）までとなっていました。次のとおり延長されました。

“愛の献血”に

協力しましょう

大手術には、かならず輸血が行なわれます。このようなとき献血手帳を病院などの医療機関に示せば、清潔な献血の血液が受けられます。

あなた自身のために「愛の献血」に参加しましょう。当日は血液検査、血圧検査も行ないます。

とき 昭和48年12月6日（木）
午前10時～午後3時
ところ 八郷公民館

一般用

昭和49年10月31日

職場加配用及び業務用

昭和49年10月31日

旅行者用船舶用

昭和48年12月31日

小売販売業者用

昭和48年12月31日

卸売業者用

昭和48年12月31日

11月の納税

国民健康保険税

第3期

医療費受給者証の

交付申請はお早めに

国民健康保険の被保険者、または、その他、医療保険の被保険者で下表に該当し、また医療費の受給者証の交付申請をしていない方は、印かん、被保険者証、身体障害者手帳など、障害の程度を証する書類をご持参のうえ、国保年金課にお申し出ください。

区分	該当者
① 老人医療費 ねたきり老人医療費 （昭和48年10月1日から国の制度による）	認定済の満70歳以上のお年寄り 認定済の満65歳以上70歳未満のお年寄りで障害福祉年金障害年金の受給者または身体障害者手帳（1.2.3級および4級の一部）の交付をうけている者
② 児童重度身障者 0歳児 重度身障者	認定済の出生の日から満1歳の誕生日の前日の日の属する月の末日まで 認定済の1歳以上65歳未満のお年寄りで特別児童扶養手当、障害福祉年金、遺言年金受給者のうち障害の程度1級の受給者または身体障害者手帳（1.2級）児童相談所、更正相談所で知能指数35以下と判定された者

認定済とは住民基本台帳、外人登録簿に記載され、国保または医療保険加入者

となりにも声かけあってよい防火

ことしも火災の多発シーズンになりました。一人一人が火のもとに十分気をつけ、わたしたちの町から火災をなくしたいものです。



土鍋の利用

寒さに向かうこれからは、鍋料理用に土鍋がほしいものですが、少家族のところでも大きめのものを用意したほうがよいでしょう。

鍋料理は煮汁がたっぷりあったほうがおいしく、またお客様がみえても安心だからです。

使いはじめは水に30分ぐらいつけておき、すっかり水をふきとってから火にかけます。ぬれていると割れますから注意をして、いきなり強火にかけないこと。ゆっくり暖めるつもりで、弱火にかけるのがコツです。

もし、鍋の臭みがあるようでしたら、番茶などを入れているようにすると臭みがとれます。

使い方の注意は、煮汁が途中でなくなつて焦げつかせるのがまず禁物。また、火から下ろすとき水気のあるところにおくと、すぐヒビがはいります。

使ったあとは、よくさましてから洗剤液で洗ってください。